

平成22年度 事業報告書

平成22年4月1日 から 平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 赤坂氷川山車保存会

1 事業の成果

平成22年度は、『日本武尊』山車飾り幕の修復2年度目を予定通り女子美術大学刺繍研究室指導のもと進行し、修復が完了した1枚を初詣期間に神社境内に展示し、江戸の貴重な幕を内外にアピールできた。また、山車人形の胴ガラ修復も予定通り完了し、現存する人形の胴ガラはこれで全て新品同様となった。9月の神社祭礼は“陰まつり”で神輿渡御は行わない年であったが、予定通りに山車2台の巡行を盛大に斎行し、昨年以上の賑わいを見せ、地域の活性化、コミュニケーションづくりに寄与した。地域の貴重な伝統文化として、更に認知度・理解度が向上した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
調査修復事業	「日本武尊」の山車飾り幕の修復事業2年度目を予定通り進め、2枚の幕の内、1枚の修復が完了した。	通年	女子美術大学	30名	山車に関心のある者不特定多数	5,060
調査修復事業	山車人形の胴ガラ(4体分:「頼朝」「二人立(翁)」「二人立(千歳)」「恵比寿」)を修復した。	通年	人形制作者 「川崎人形」 (岩槻)	10名	山車に関心のある者不特定多数	1,317
江戸文化体験事業	千代田区四番町資料館の学芸員の方に、江戸徳川の祭礼と赤坂氷川神社の関わりについてご講演いただき、氷川山車の貴重性を再認識できた。	8月29日	赤坂小学校	10名	赤坂地域を中心とした一般市民 100人	30
展示及び巡行事業	神社祭礼「赤坂氷川祭」で展示及び過去最大規模の巡行を実現し、地域内外の人に認知してもらった。	9月 18日・ 19日	赤坂氷川神社 及び赤坂地域 全域	100名	赤坂地域を中心とした一般市民 50,000人	4,833
展示及び巡行事業	初詣期間に、神社境内に修復が完了した1枚の山車飾り幕と、山車人形「日本武尊」を展示し、地域内外の参拝客に認知してもらった。	1月1日～ 1月7日	赤坂氷川神社	10名	赤坂地域を中心とした一般市民 30,000人	215
普及啓発事業	祭礼巡行参加者、また寄付者に配布するためのオリジナル手拭いを制作した。	8月	手拭い等の製作者	10名	山車に関心のある者不特定多数	315

(2) その他の事業

※「その他の事業」は実施しなかった